

第4回地域がん薬物療法を支える薬剤師養成コース

先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第4回を迎えた本コースですが、今回は乳がん・前立腺がんで使われるホルモン剤を取り上げて、以下のようなプログラムを企画しました。あけぼの滋賀さんからも、患者の視点にたったご講演を賜る予定です。従来のように、事前テストとその解説も行いますので、知識の整理とアップデートにお役立て頂ければ幸いです。皆様のお越しを、心よりお待ち申し上げます。

テーマ：がん薬物療法におけるホルモン剤の位置づけと使い方

日時：2013年10月5日(土) 15:00～18:00

場所：草津市立市民交流プラザ5F・大会議室

住所：草津市野路一丁目15番5号 フェリエ南草津5階、電話：077-567-2355

参加費：無料

《プログラム》



1. 15:00～15:10
開会の挨拶

滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 教授 寺田 智祐

2. 15:10～15:40

「乳がんで使用されるホルモン剤～薬の特徴を知って服薬指導に活かす～」

静岡県立総合病院 薬剤部 副主任 中村 和代

3. 15:40～16:00

「乳がんのホルモン剤治療 患者はこんなふう感じています」

あけぼの滋賀 松本葉子さん

～休憩～

4. 16:10～16:30

「これだけは知っておきたい」 乳がん・前立腺がんのホルモン剤治療」

日本化薬株式会社 大阪学術部 森田 隆

5. 16:30～17:30

「前立腺がんの病態と治療戦略」

大津赤十字病院 泌尿器科 部長 小倉 啓司

6. 17:30～18:00

総合討論



共催

平成24年度文科省選定事業「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」

「次世代を担うがん研究者・医療人養成プラン」インテンシブコース

滋賀県薬剤師会・滋賀県病院薬剤師会・日本化薬株式会社

※本研修会は、滋賀県病院薬剤師会生涯研修制度の集合研修(参加者1.5単位、未申請)および日本薬剤師研修センター(参加者2単位、未申請)の認定対象になっております。